



SAP Ariba 

機能の概要

サービス品目に対する勘定設定カテゴリ「U」(不明) のサポート

Roberto Valdovinos、Franck Dupas – SAP Ariba

一般提供予定: 2019 年 5 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

新機能: サービス品目に対する勘定設定カテゴリ「U」(不明) のサポート

実装の難易度
関連する地域

ロータッチ/容易
グローバル

お客様の課題

購入申請を作成しているバイヤーユーザーが、明細の支出を割り当てするのに適した会計情報を把握していないことはよくあります。そのような場合、ユーザーは購入申請を提出するために、明細の勘定設定カテゴリを無作為に割り当ててしまいます。この結果、サービスシートと請求書の勘定設定カテゴリ情報がオーダーと一致せず、会計上の不一致エラーがしばしば発生することになります。

SAP Ariba でこの課題に対応

このリリースから、ユーザーは購入申請および注文書の明細の勘定設定カテゴリとして「U」(不明) を指定することができます。ユーザーがこの勘定設定値を指定できる対象は、サービス明細である明細のみです。

バイヤーは、サプライヤがサービスシートを作成する際に会計情報を入力するよう依頼することができます。依頼しなかった場合は、後で請求書を作成する際に会計情報が必要になります。請求書の作成は、バイヤーまたはサプライヤが行うことができます。

実現される主なメリット

お客様は、ユーザーが特定の会計情報を指定しなかった場合でも購入申請を提出して、その情報をサービスシートまたは請求書の処理で指定するよう依頼できるようにすることで、より効率的かつ正確にサービスオーダーを処理できるようになります。

ソリューション領域

- SAP Ariba Buying and Invoicing
- SAP Ariba Buying
- Ariba Network
- SAP Ariba Commerce Automation

実装に関する情報

この機能を有効にするには、貴社の指定のサポート担当 (DSC) に連絡してサービスリクエスト (SR) を提出してください。

前提条件および制限事項

SAP 統合サイトが必要です。

バイヤーは、ホストサプライヤ向けの SAP Ariba Procurement ソリューションを使用して、Ariba Network でサービスシートを手動で作成するときに会計情報を指定する必要があります。

機能の概要

新機能: サービス品目に対する勘定設定カテゴリ「U」(不明) のサポート

勘定設定値「U」(不明) は、SAP ERP および SAP S/4HANA の勘定設定カテゴリ「U」(不明) の定義に一致します。

この機能により、お客様はユーザーが購入申請/注文書の作成時点で不明な勘定設定情報を処理できるようになります。

- 勘定設定「U」(不明) は、以下のドキュメントでサポートされます。
 - 購入申請
 - 契約
 - 注文書
 - サービスシート
 - 請求書
- 既存の統合イベント (インポート/エクスポート) は勘定設定「U」(不明) をサポートするように更新されます。
- 電子メール通知が勘定設定「U」(不明) をサポートするように機能強化されます。
- 注文書の作成時に勘定設定が不明な場合、サービスシートまたは請求書で勘定設定情報を追加することができます (サービスシートに有効な勘定設定が不要と設定されている場合)。
- バイヤーは、取引ルールを使用して、サプライヤにサービスシートへの勘定設定の入力を必須とすることができます。
- SAP Ariba Buying を使用している場合:
 - 会計情報が不明な場合、サービスシートの作成中に SAP Ariba Buying にパンチインして会計情報を入力することをサプライヤに許可することができます。
 - 最初の明細からその他の明細に勘定設定情報を自動的にコピーすることができます。

機能の概要

新機能: サービス品目に対する勘定設定カテゴリ「U」(不明) のサポート

バイヤー向けの SAP Ariba Buying の場合

機能の概要

新機能: サービス品目に対する勘定設定カテゴリ「U」(不明) のサポート
バイヤー向けの SAP Ariba Buying の場合

勘定カテゴリデータインポートの更新

[勘定科目カテゴリをインポートする] データインポートタスクで、勘定設定カテゴリ「U」(不明) がサポートされるようになります。

右の図は、このタスクで使用される AccountCategory.csv ファイルの例です。このファイルでは、フィールド KNTTP の不明な勘定設定カテゴリが文字「U」で識別されます。

フィールド KNTTX は、画面に表示される関連文字列を定義するもので、バイヤーが自由に定義することができます。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	UTF-8							
2	KNTTP,KNTTX,FAUS1							
3	A,"Asset","-----*....."							
4	P,"Project","-----+....."							
5	K,"Cost center","-----+....."							
6	U,"Unknown","-----....."							
7	F,"Internal Orders","-----++....."							
8	N,"Network","-----+....."							
9								

機能の概要

新機能: サービス品目に対する勘定設定カテゴリ「U」(不明) のサポート バイヤー向けの SAP Ariba Buying の場合

アプリケーションパラメータ

以下のパラメータを有効にする ([はい] に設定する) と、サービスシートの作成および承認時に勘定設定の検証と編集が許可されます。

- Application.ServiceSheet.EnforceServiceSheetCartValidation
- Application.ServiceSheet.ValidateAccountingInServiceSheetCartPage
- Application.ServiceSheet.AllowAccountEditingDefaultedFromPO
- Application.ServiceSheet.EditAccountingFields

以下のパラメータを有効にする ([はい] に設定する) と、サービスシートでサプライヤが定義した勘定設定のインポートが許可されます。

- Application.Procure.RespectSupplierOrOpenICSAccounting
- 以下の値を指定した Application.Invoicing.SplitType.InvoiceTypesSupportingSplitTypeDefaulting
 - CXMLBasedServicePOInvoice – 請求書が Ariba Network で作成される場合
 - UIBasedServicePOInvoice – UI を使用して請求書が Ariba Buying and Invoicing で作成される場合

以下のパラメータを有効にする ([はい] に設定する) と、最初の明細からその他の明細に勘定設定情報が自動的にコピーされます。

- Application.ServiceSheet.DefaultAccountingFromFirstLine

機能の概要

新機能: サービス品目に対する勘定設定カテゴリ「U」(不明) のサポート バイヤー向けの SAP Ariba Buying の場合

購入申請および注文書

新しい勘定設定「U (不明)」を購入申請および注文書で明細ごとに定義できるようになります。

Accounting - by Line Item

Account Assignment: * K (Cost center) ▼

Account Type: Cost Center ▼

Bill To: * 3000 (New York) ▼

GL Account: 0000400000 (Raw Materials - Others) ▼

Cost Center: 0000002300 (Procurement) ▼

Asset Class: (no value) ▼

Activity Number: (no value) ▼

Asset Description:

Split Accounting



勘定設定「U (不明)」
を選択した場合、ユー
ザーは総勘定元帳の
科目もコストセンタの
値も入力する必要が
ありません。

Accounting - by Line Item

Account Assignment: * U (Unknown) ▼

Account Type: Cost Center ▼

Bill To: * 3000 (New York) ▼

Asset Class: (no value) ▼

Activity Number: (no value) ▼

Asset Description:

Split Accounting

機能の概要

新機能: サービス品目に対する勘定設定カテゴリ「U」(不明) のサポート

電子メール通知が機能強化され、勘定設定「U (不明)」がサポートされて、無効な会計情報をサービスシートで編集する必要があることが承認者に通知されます。

Line Items

No	Description	Type	Line Type	Unit Price	Qty	Unit	Account Assignment	Amount
1	Block molding machine repair services	Service	Planned	\$140.00	2	each	U(Unknown)	\$280.00 USD
Type				Proportion				
Percentage				100.00				

Approval Flow (As of Monday, January 28, 2019 at 4:28 PM, CLST)

Status	Required	Reason	Approver	Date	Time
Ready for approval	Yes	The order requester must approve because the service sheet does not specify a valid requester	Roberto Valdovinos		
Pending	Yes	A Service Sheet Editor must edit invalid accounting information in the service sheet	Service Sheet Editor		

[Approve](#)[Deny](#)[View](#)

機能の概要

新機能: サービス品目に対する勘定設定カテゴリ「U」(不明) のサポート バイヤー向けの SAP Ariba Buying の場合

サービスシート

サービスシートの勘定設定の検証が有効になっている場合、ユーザーは SAP Ariba Buying で勘定設定「U (不明)」を使用してサービスシートを作成することができず、勘定設定を標準フィールド K (コストセンタ) に変更して有効な会計情報を指定する必要があります。

The screenshot displays the SAP Ariba Buying interface for creating a service sheet. At the top, a red error banner states: "There are 2 problems that require completion or correction in order to complete your request. Mouse over the red icons to learn more. Use the Next and Previous links to step through the errors as needed." Below this, the form includes fields for "Field Contractor Email", "Field Contractor Name", and "Company Code" (set to "3000 (IDES US INC)"). A "My Labels" section shows "Apply Label...". The "Line Items" section lists "1 Item Total" with a table showing "Cleaning services" for \$0.00 USD. Below this, a detailed view for "Block molding machine repair services" is shown, including "Service Start Date", "Service End Date", "Supplier Auxiliary Part ID", "Commodity Code" (set to "Manufacturing equipment maintenance ..."), "Account Assignment" (set to "U (Unknown)"), and "Asset Description". A red error message "Please set the valid account category" is visible near the "Account Assignment" field. The "Accounting Details" section shows "Activity Number" (set to "no value") and a total amount of "\$1,400.00 USD". At the bottom, there are "Delete" and "Update" buttons.

勘定設定が「U (不明)」のサービスシートをサプライヤが Ariba Network 経由で送信した場合、バイヤーユーザーはサービスシートを承認する前に、有効な会計情報に変更するよう求められます。

機能の概要

新機能: サービス品目に対する勘定設定カテゴリ「U」(不明) のサポート

Ariba Network の場合

機能の概要

新機能: サービス品目に対する勘定設定カテゴリ「U」(不明) のサポート

注文の時点で会計情報が不明な場合に、サービスシートの作成中に会計情報を入力することをサプライヤに対して必須とすることができます。このためには、バイヤーが Ariba Network で以下のルールを有効にする必要があります。

サービスシートルール

Require suppliers to provide account assignment information. ⓘ



このルールを有効にしている、バイヤーが SAP Ariba Procurement ソリューションを使用している場合、Ariba Network のホストサプライヤは、勘定設定情報を指定しないとサービスシートを作成できません。このルールを有効にすると、統合サプライヤから送信されるサービスシートに勘定設定情報が含まれていない場合、それらのサービスシートは却下されます。

Create Service Sheet

Update

Save

Exit

Next

! You cannot submit a SES without providing account assignment information. You can provide this information by punching in to SAP Ariba Buying and Invoicing and then resubmit the SES. The line numbers [2] do not have account assignment information.

機能の概要

新機能: サービス品目に対する勘定設定カテゴリ「U」(不明) のサポート

バイヤーが購買ソリューションとして SAP Ariba Buying を使用している場合、サプライヤは SAP Ariba Buying にパンチインして会計情報を変更し、有効な値を選択する必要があります。

Service Entry Sheet Lines

Line No.	Part No. / Description	Contract #
▼ 1	Not Available RV Services Requisition	
	<div>Include</div> <div>Not Available</div> <div>Repair Services</div>	
	<div>Type</div> <div>Service</div>	
	<div>Item Type</div> <div>Planned</div>	
	<div>Qty / Unit</div> <div>10 HUR</div>	
	<div>Price</div> <div>\$140.00 USD \$1,40</div>	

(既存の品目を変更するのみの場合でも) [契約/カタログ品目の追加] を選択すると、SAP Ariba Buying にパンチインすることができます。

Create Service Sheet: Add Item

Done

Cancel

Part No: Not Available, Description: RV Services Requisition

Show Details

Browse By Category

All Categories

Search by part #, supplier name, or keyword

Qty	Unit	Price	Amount
485	hour	\$140.00 USD	\$67,900.00 USD

Full Description: Repair Services

Supplier Auxiliary Part ID:

Commodity Code: (no value)

Item Category: (no value)

Classification Code: (no value)

Buyer GST ID:

Supplier GST ID:

Type: Non-Catalog Item

Purch Org: (no value)

Line Item Text:

Account Assignment: U (Unassigned)

Add Split

Activity Number: (no value)

\$67,900.00 USD

Delete

Update

ショッピングカードにはサービスシート上の現在の品目が含まれています。処理を進めて変更します。

勘定設定と会計情報を変更するようフラグが設定されます。

機能の概要

新機能: サービス品目に対する勘定設定カテゴリ「U」(不明)のサポート

バイヤーが購買ソリューションとして SAP Ariba Buying を使用している場合、サプライヤは SAP Ariba Buying にパンチインして会計情報を変更し、有効な値を選択する必要があります。

The diagram illustrates the process of updating accounting information for a service item in SAP Ariba Buying. It consists of three screenshots connected by arrows.

Screenshot 1 (Top Left): Shows the 'Create Service Sheet: Edit Items' form. The 'Account Assignment' dropdown is set to 'U (Unknown)'. The 'Full Description' is 'Engine repair'. The 'Amount' is \$24,000.00 USD.

Screenshot 2 (Top Right): Shows the 'Line Items' table. The first line item is 'Engine repair' with a quantity of 200 and a unit of 'hour'. The 'Account Assignment' dropdown is set to 'K (Cost center)'. The 'Amount' is \$24,000.00 USD.

Screenshot 3 (Bottom): Shows the 'GL Account' dropdown menu. The selected option is '0000400000 (Raw Materials - Others)'. The 'Amount' is \$24,000.00 USD.

機能の概要

新機能: サービス品目に対する勘定設定カテゴリ「U」(不明) のサポート
サービス品目

バイヤーが購買ソリューションとして SAP Ariba Procurement ソリューションではなく ERP のみを使用している場合

- 統合サプライヤ

バイヤーが購買ソリューションとして SAP Ariba Buying または SAP Ariba Buying and Invoicing ではなく ERP システムを使用している場合、統合サプライヤは、バイヤーとコラボレーションを行って、Ariba Network に送信されたサービスシート cXML ドキュメントに正しい勘定設定情報が含まれていることを確認してからサービスシートを提出する必要があります。

- ホストサプライヤ

ホストサプライヤが Ariba Network のポータルを使用してサービスシートを入力する場合、勘定設定および会計情報を入力することはできません。これらのサービスシートには、前述の取引ルールをバイヤーが有効にしている場合でも、会計情報を入力する必要条件が適用されません。